



令和元年度 No. 8

駒岡小学校だより

12月号

成長の秋

校長 中山 正之

天候不順が続いた10月から一転し、11月は穏やかなお天気に恵まれた一か月でした。多くの学年で様々な行事や校外学習が計画され、いずれも良いお天気のもとで実施することができ、子ども達の成長した姿を見ることができました。そのいくつかをご紹介します。

鶴見区の音楽会では、サルビアホールで3年生がわらべ歌のメドレーを歌と合奏で発表しました。子ども達がよく澄んだ歌声と、たくさんの楽器を使った合奏がホールにきれいに響き、練習をしっかりと重ねてきたことがよく伝わってきました。会場の都合で当日に参加できる人数は限られていましたが、それまでに学年全体で練習に取り組み、事前には学校で全体での発表も披露してくれました。5年生は、上末吉小で行われた区の球技大会に参加しました。子ども達はサッカーとバスケットボールに分かれて参加し、練習の成果を発揮して伸び伸びとプレーすることができました。本番前には6年生が相手となってくれるプレ大会を行うことで、しっかりとした準備を進められたようです。6年生は、三ツ沢競技場での市の体育大会に参加しました。代表による100m走と400mリレー、学級ごとの長縄、全体での演技など、どの種目も練習の積み重ねがしっかりと生かされていました。運動会でも披露した団体演技では、指先まで意識したきれいな動きを、自信をもって演じていました。

3つの行事はいずれも参加学年がしっかりと準備や練習を重ねて本番を迎え、良い結果を残しました。子ども達の努力を称えたいと思います。この経験を自信にしてほしいと思います。そしてまた同時に、練習を見守り支援してくれた周囲の様々な人達の支えも忘れずにいてほしいものです。12月の個人面談では、全学年で子ども達の様々に成長した様子をお伝えできることと思います。

「駒岡フェスティバル キッズハウス」販売品についてのお詫び

11月9日(土)本校運動場で、「駒岡フェスティバル」が開催され、多くの方々にご来場いただきました。当日は多くの団体が出店し、学校からも、ユニセフへの募金を目的とした「キッズハウス」を出店いたしました。

この「キッズハウス」では事前にご家庭から不用品のご寄付をお願いし、集まった品物を販売する仕組みとなっています。お願いの際、ご寄付いただくのは「新品でご不要な品物」とお伝えしていましたが、そうでない物も若干混じっており、それらが当日に販売されてしまう結果となってしまいました。

新品ではなく、ご利用できない品物をご購入されてしまった方に、深くお詫びをいたします。ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。今回の原因は、販売前に学校で十分な確認ができていなかったことにあります。このような事態を招いてしまいましたことをしっかりと反省し、手順の再確認を行い、次年度へ確実に申し送りをしてまいります。

来年度、販売用に集まった品物につきましては、複数名でしっかりと確認を行った後に販売いたします。また、保護者の皆様におかれましては、お子さんが寄付する品物についてご相談に乗っていただき、一緒にご確認をお願いいたします。

「キッズハウス」の活動は、子ども達が寄付の意味について考える貴重な機会です。今回ご迷惑をおかけした方をはじめ、品物をご購入いただいたすべて皆様のご厚意に正しく応えるべく、職員一同努力を重ねていきます。今後ともよろしくお願ひいたします。